

福生市農業振興計画

～福を生む 市民と共に 緑の発信 福生の畑～



平成28年3月

(一部改訂)

福 生 市

はじめに

今日のわが国の農業は、輸入農産物などによる農産物価格の低迷や食料自給率の低下、農業従事者の高齢化や後継者不足など多くの課題に直面しており、また、TPP合意に伴う農業への影響も懸念されております。

福生市の農業の状況は、国内農業全体が抱える問題に加え、相続税をはじめとする税制の問題や都市化に伴う生産環境の変化など、都市農業ならではの問題を抱えております。

福生市の農地は、東京都 26 市の中では最も少ない農地面積ですが、緑のある美しい景観を作り出し、災害時の避難場所等として暮らしに安心を与え、食育や教育の場として期待されるなどの多面的な機能を持ち合わせています。

その限られた貴重な農地で、農業者の皆様は、色とりどりの野菜や色鮮やかな花などを生産し、JAにしたま福生支店の共同直売所などでは、その新鮮な作物が並べられ、元気な農業者の営みが福生市にも息づいていることを感じさせてくれます。

平成 27 年 4 月に都市農業の役割や意義を位置づけ、農地の保全を目的とした「都市農業振興基本法」が制定され、同法に基づく具体的な振興施策をもとに、都市における安定的な農業経営が継続できる環境整備等が進んでいくことが期待されます。

こうした背景の中、福生市農業振興計画は、策定から 5 年を経過し、中間見直しを実施いたしました。

今回の見直しについては、現状に合わせ、数値的事項、農業者へのアンケート結果関連事項等を修正するものとし、今後、「都市農業振興基本法」に基づく国や東京都の具体的な振興施策が示されたときには、必要に応じて所要の見直しを行うことといたしました。

貴重な福生市の「宝」である農地を守り、本計画が定めた将来像である「福を生む 市民とともに 緑の発信 福生の畑」の実現に向けて、農業者、市民、関係団体、行政とが互いに力を合わせて、福生市の農業を発展させていきたいと考えております。



平成 28 年 3 月

福生市長 加藤 育 男

— 目 次 —

第1章 農業振興計画策定の目的と位置づけ

1 計画の背景と目的.....	1
2 計画の位置づけ.....	1
3 計画の期間.....	2

第2章 福生市の概要と農業のあゆみ

第1節 福生市の概要.....	3
1 位置.....	3
2 地勢.....	3
3 人口.....	3
第2節 福生市農業のあゆみ.....	3

第3章 福生市農業の現状と課題

第1節 福生市農業の現状.....	6
1 農地面積.....	6
2 農家戸数.....	6
3 農業従事者.....	7
4 作付品目.....	7
第2節 福生市農業の課題.....	8
1 担い手の育成・確保.....	8
2 農地の保全・活用.....	9
3 都市での営農環境の整備.....	10

第4章 福生市農業の将来像と基本方針

第1節 福生市農業の将来像.....	11
第2節 将来像を実現させるための基本方針.....	11
第3節 農業経営基盤強化に関する目標.....	12
1 農家戸数及び農業従事者数.....	12
2 農地面積.....	12
3 中心となる農家数.....	12
4 認定農業者を目指す農家数.....	12

5	効果的かつ安定的な農業経営を営む者に対する農用地の利用の集積に関する目標その他農用地の利用関係の改善に関する事項	13
6	新たに農業経営を営もうとする青年等の育成・確保に関する目標	13
7	労働時間	14
8	農業所得目標	14
9	経営管理の方法	14
10	農業従事の態様等の改善	14
11	経営モデルの設定	15
12	農業経営基盤強化促進事業に関する事項	15
13	農地利用集積円滑化事業に関する事項	15

第5章 農業振興計画の内容

第1節	農地の保全と活用～減らしたくない福生の農地～	17
1	農地と営農環境を保全する	17
2	農地の多面的機能をつくる	19
第2節	活力ある農業経営の推進～育てよう 魅力ある農業経営～	20
1	地域のリーダーとなる農業経営者を育成する	20
2	後継者と新たな担い手を育成する	21
3	環境にやさしい農業を推進する	22
第3節	農のあるまちづくり～福の生まれるまち 農のあるまち～	24
1	地産地消と食育を推進する	24
2	農とふれあうまちをつくる	28

資料編

1	用語解説	31
2	農業者アンケート集計結果	34